

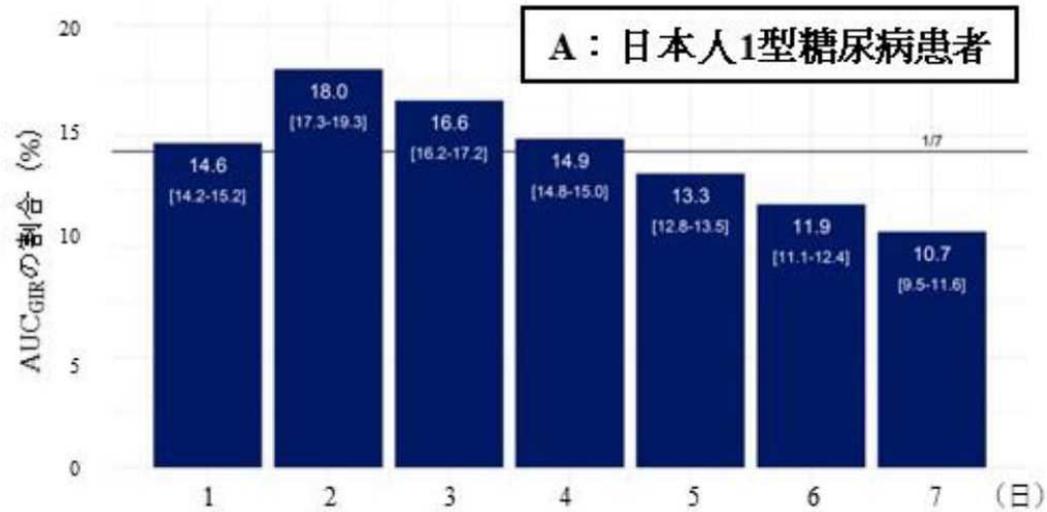
New Products

糖尿病用インスリンイコデク（アウィクリ注[®]）

正しく取り扱えば2型糖尿病の人に有用

薬のチェック編集委員会

Web資料
薬のチェック編集委員会
2026/3/18



グルコースクランプ試験（註4）の結果

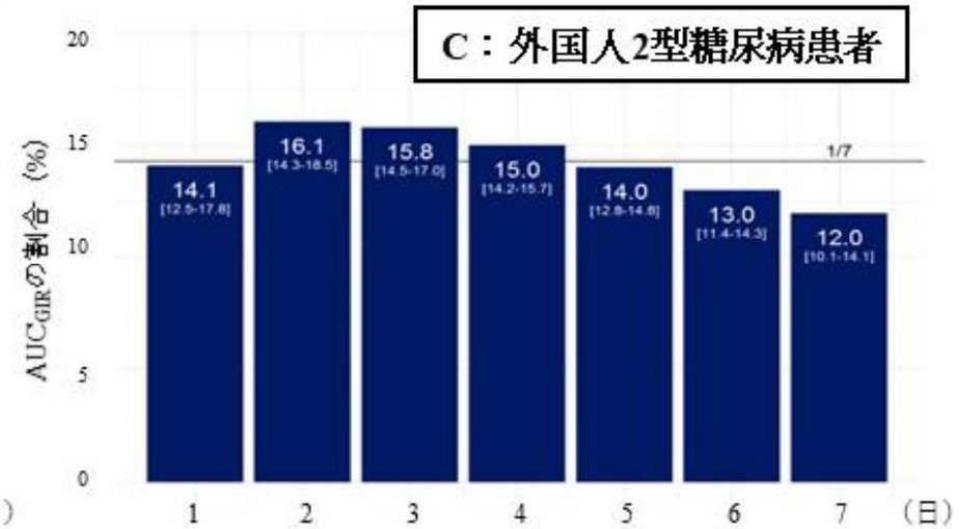
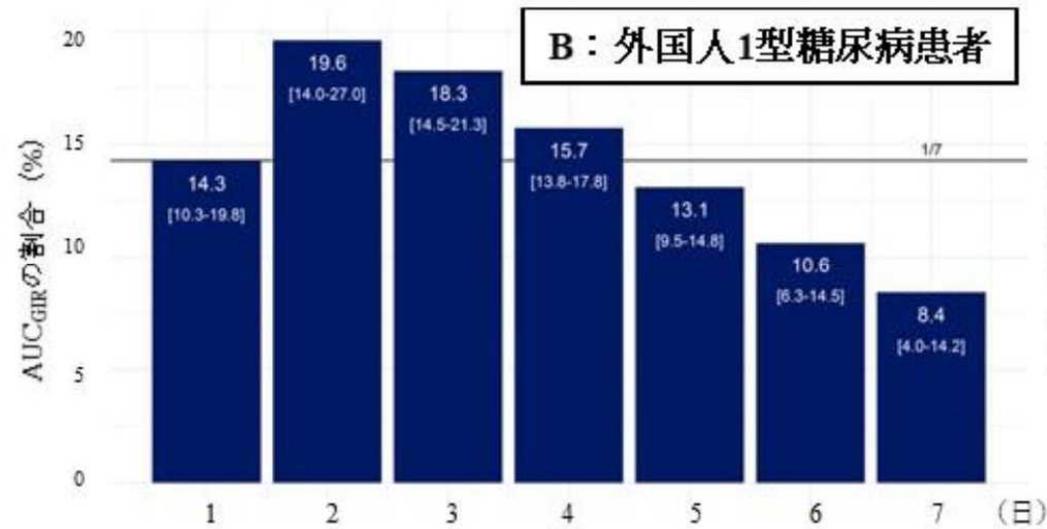


図2 本剤を週1回投与したときの定常状態におけるグルコース注入速度-時間曲線下面積（AUC_{GIR}）の推定値（A：4422試験、B：4225試験、C：4569試験）

グルコースクランプ試験（註4）

- 註4：インスリンの効きの良さを確認するための検査。
- インスリンを持続的に体に注射して体の中のインスリン濃度を一定（クランプ）にし、その上でブドウ糖（グルコース）も注射して血糖値を一定（90-100mg/dl程度）に保つようにして、この時に必要なブドウ糖の量（注射しているブドウ糖の量）を測定する。
- 必要なブドウ糖の量が多いとインスリンの効きは良く、少ないとインスリンの効きが悪いということになる。
- 本試験では、インスリンイコデクを使用（インスリン濃度は一定ではない）したのちのブドウ糖の必要量を測定している。